

B-4* 袖附の運動性能について

労働科学研究所 阪本 久子
東京家政大学 ○小野 喜子

被服が身体の運動を妨げるものであってはならないのは申すに及ばぬことであるが，被服の形を科学的に身体の運動性から検討し，割り出してデザイン，作図，縫製

をすることは余り行われていない。

今回は運動性能が勝り，布地の必要量や縫製時間が節約出来ると考えられる改良袖附のワイシャツ，白衣，学生服，雨合羽について普通袖附のものと比較測定をした。

即ち動きを示すために右身頃の袖山，腋下，胴，腰に豆電球をつけて暗室中で写真を撮り（サイクルグラム）身体の動きをとらえたものである。

その結果，改良袖附は普通型のものよりも運動性能の勝る事を見出し得たので報告したい。